

裁判官インタビューを実施しました！

生徒の皆さんの感想

- 将来どの職業に就くのかまだ想像できませんが、自分の意志や憧れを持った上で決めたいです。裁判の傍聴にも行きたいです。
- 普段お話できない裁判官と言葉を交わすことで、働くことの意義や裁判官という職業について、多くのことを学ぶことができました。
- 裁判官に向いている人として「コミュニケーションができる人」というイメージはありませんでしたが、お話を聞いてイメージが変わり、裁判官という職業を身近に感じることができました。
- 社会に出て働くときには今日お話した裁判官のようなになれるよう努力していきたいです。

令和3年8月24日に、京都府立園部高等学校附属中学校の生徒の皆さんとの間で、オンラインによるインタビューを実施しました。生徒の皆さんから裁判官に対して、「裁判官のやりがいとは？」、「裁判官を目指すきっかけは？」など、その他、たくさんの質問をいただきました。

裁判官の感想

裁判官のやりがいや誇り、働く意義とは何かといった質問を通じて、自分が裁判官として働く意味を改めて考えさせられる場面もありました。インタビューの皆さんが自分の進む道を考える上で、今回のインタビューが少しでも役に立てば嬉しいです。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

京都地方裁判所事務局総務課広報係

